

地域とともに歩んだ 134年の歴史に幕 岩館小学校閉校式



や豊かな自然、先生方に支えられながら、ここで学んだことを誇りに思います。」と児童を代表して別れの言葉を述べました。

式典終了後、「ありがとう岩館小学校」と題した全校劇が行われ、小学校の生い立ちや学校行事、地元の素晴らしさを演じていました。中でも、お世話になった方に扮してモノマネを入れて演じる場面では、会場がどつと沸きあがっていました。

同校を含めた八森地区の3小学校は改修工事を行っている現観海小学校に「八森小学校」として新たなスタートを切ります。



岩館小学校の歩み

- 明治7年 岩館学校創立
当時の児童数は30人余り
- 25年 岩館尋常小学校となる
- 32年 校舎落成(旧校舎向側)
- 昭和4年 前校舎、現岩館子ども園敷地に校舎完成
- 18年 学校林3千本植林(池ノ台)
- 21年 郡市児童籠球大会女子優勝
- 22年 岩館村立岩館中学校併設
- 29年 岩館小学校PTA林設置
- 33年 岩館中学校閉校
児童数316人(最大児童数)
- 45年 海洋少年団を結成
- 52年 現校舎完成
- 56年 山本郡学童野球大会優勝
- 平成5年 NHK「岩館小学校の生活」放映
- 11年 「岩館ノケソリザウルス」完成
- 16年 優良子ども郵便局全国表彰
- 20年 岩館小学校閉校式



PTAの協力で作られた土俵(昭和57年)



旧岩館小学校の校舎



明治末期の校舎。2段目中央が関校長。

平成21年3月で閉校する岩館小学校の閉校式が、11月2日、同校体育館で行われました。式典には児童や卒業生、学校関係者ら約170人が参加し、134年間にわたって地域住民と共に歩んできた学び舎に別れを惜しみました。

式典では、加藤町長が「漁業の町の学校にふさわしく、地域住民と一体となって特色ある活動を行い、小規模ながら存在感のある小学校でした。この学校で学んだことを胸に刻んで羽ばたいてください。」とあいさ



つしました。続いて来賓挨拶のあと、伊藤博忠校長が「岩館の先人たちが築いたこの学校は幾多の困難にあっても、児童や地域の方々の「岩館だまし」を発揮して克服してきました。今までの輝かしい歴史と伝統は学校と地域が一体となった賜物です。故郷の学び舎は永遠に語り継がれることを確信しています。在校生の皆さんも新しい舞台で「岩館だまし」を発揮してください。」と児童にエールを送りました。そして、酒井勇輔君(6年)が「閉校になつて岩館小学校の姿がなくなるのが想像できないくらい寂しいです。地域の方

